

仙台経済界

2026年（令和8年）5－6月号

仙台アセットマネジメント研究会「2026年新年会」を開催

仙台アセットマネジメント研究会「2026年新年会」を開催 新旧会員約100名が活発な交流

仙台アセットマネジメント研究会は2月13日、ホテルJALシティ仙台で第207回例会「2026年新年会」を開催した。

新旧会員と当会と交流がある約100名が参加し、冒頭に佐々木正之事務局長が2025年の仙台圏の不動産市況を報告。物流施設建設や域外資本の流入が牽引し、事業用・投資用取引が

過去最高を記録したことが明かされた。氏は「15名以上との名刺交換」を推奨し、会場は2時間にわたり活発な交流の場となった。

最後は㈱シーカーズプランニングの佐々木篤社長が今後の業界のさらなる飛躍と結束を期して会を締めた。仙台の不動産市場が持つ熱気と勢いを印象付ける一夜となった。

